

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
一級自動車整備科											
整備機器取扱技術											
対象	3 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	17	単位	1
担当教員	坪裕光、須藤竜二、大瀧昇利、菅禎彦、清水拓也、非常勤講師			実務経験	有	職種	一級自動車整備士				
授業概要											
整備支援機器・高精度計測機器・自動車検査機器取扱い方法を深く学ぶ。											
到達目標											
自動車の点検整備における工具の種類や用途、取り扱い方法を理解し、自動車の点検整備に用いられる整備機器の使用方法を理解すること。これにより実習作業において、正しい工具や整備機器の取り扱いが出来るようになり、正確で安全な整備を行うことが出来るようになることを目標とする。											
授業方法											
エンジン電子制御装置とシャシ電子制御装置の教科書をもとに、適時映像教材や補助教材などを使用し、学生の理解度を小テストなどで確認しながら進める。また、応用実習との科目連携も考慮し、自動車の点検整備に用いられる整備機器の正しい使用方法などを定着させるために事前学習や復習を推奨する。											
成績評価方法											
試験を総合的に評価する（100％）											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。教員の指示に従い受講すること。不明な点は教員に確認し、理解を深める努力をすること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は補習が完了するまで評価を行わない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	オシロスコープ：オシロスコープでの測定方法について理解する										
第2回	外部診断器：外部診断器の活用方法について理解する										
第3回	振動・騒音分析器・騒音計：振動・騒音分析器・騒音計での測定方法について理解する										

2021年度 日本工学院八王子専門学校	
一級自動車整備科	
整備機器取扱技術	
第4回	ホイールアライメントテスト：各種テストでの測定方法について理解する
第5回	車検ライン：車検ラインでの測定方法について理解する